ポジトロニウムの微細構造の測定 $(仮)^{*1}$

水越彗太 井口条蒔 礒部裕太 宮辺裕樹

2017年1月11日

^{*1} 平成 28 年度 神戸大学 卒業論文

目次

第1章	序論	1
1.1	概要	1
第2章	実験理論	2
2.1	概要	2
第3章	実験装置とモンテカルロシミュレーションにおける評価	3
3.1	実験装置	3
第4章	磁場中の光電子増倍管の評価	4
4.1	実験装置のセットアップ	4
第5章	ポジトロニウムの崩壊事象の選別と結果	5
5.1	概要	5
第6章	まとめと今後の課題	6
6.1	概要	6
第7章	謝辞	7
参考文献		8

図目次

表目次

要旨

本実験では磁場中で比較的寿命の長いオルソポジトロニウムの寿命を測定することで、寿命が短く測定が難しいパラポジトロニウムの寿命を推定し、ポジトロニウムの超微細構造を測定した。本研究室での昨年度の卒業研究では大気中でのオルソポジトロニウムの寿命の測定を行った。本実験ではこの実験から発展して、mixingを起こすための電磁石の導入、

第1章

序論

1.1 概要

ここが本文です。引用文献のテスト。水越 [1] によれば、この論文を完成させるのは大変です。

第2章

実験理論

2.1 概要

ここが本文です。

第3章

実験装置とモンテカルロシミュレーション における評価

3.1 実験装置

第4章

磁場中の光電子増倍管の評価

4.1 実験装置のセットアップ

今回の実験で用いる装置を模式的に示す。

第5章

ポジトロニウムの崩壊事象の選別と結果

5.1 概要

ここが本文です。

第6章

まとめと今後の課題

6.1 概要

ここが本文です。

第7章

謝辞

みなさんありがとうございました。

参考文献

[1] 水越彗太. 研究室生活. The Freemen Journal, Vol. 1001, pp. 97–111, 1994.